

2019年SWS スプリントカップ

フレッシュマンクラス



規則書

- 1, 参加について
大人用 SODI カートに乗れる身長の子ジュニアドライバーから、レース初心者もしくは未経験の方。フレッシュマンはSWSポイントは付与されません。
※ジュニアドライバーは技量により、エキスパートクラスの参加を認める。

2, エントリー

・エントリー受付期間

受付開始後、前日まで。もしくは定員に達するまで。

レースは、4台以上の参加でクラス成立といたします。

4台以下の場合是不成立となります。その際は、エキスパートでの参加となります。

※当日エントリーは枠が空いている場合のみ

・エントリー方法

① G-7 土山サーキット受付でエントリー

② エントリー用紙を FAX (078-944-7101)

※エントリー用紙を出して頂いた時点でエントリー確定となりますのでお電話のみではエントリーとなりません。エントリー用紙を直接記入して頂くか FAX してください。

※SWSの事前登録が必要です。必ず未登録の方は開催3日前までに登録してください。

詳しくはスタッフまでお問い合わせください。

・エントリー費用

事前エントリー（前日まで） ￥5,000/1人

当日エントリー ￥7,000/1人

開催当日受付時にお支払いお願いいたします。

雨天時もレースは開催いたします。雨具のレンタルは、ありませんので各自ご用意の程
よろしくお願ひします。

但し、雨量によっては事務局判断でレース短縮・

中止・中断する場合があります。暴風雨や台風、警報発令時は中止いたします。

公式練習・TT開始後に中止となった場合は参加費の返金はありません。

3, 服装について

皮膚の露出の無い長袖長ズボン・グローブ・フルフェイスヘルメットが必要です。

※レーシングスーツもしくは長袖ツナギ服・レーシングシューズ・レーシンググローブを推奨します。

シューズは運動靴などペダル操作のしやすいもののみとします。

サンダルやヒールなどは禁止です。

4, 使用カート

当日使用するカートは、SODI RX-8 です。

受付時に、公式練習で使用するカートを抽選します。

マシンには個体差があります。

5, レースの流れ

レース時は、必ずコースインピットインする際右手を上げてください。

後続のドライバー、すでにコース内にいるドライバーに向けての合図になります。

他のサーキットでも義務付けられています。

コースイン時は、2コーナーまで進路変更をしない、ピットイン時はG-7グループの看板あたりから右手を上げながらアウト側に寄って後続車に道を空けてください。

10:00	受付開始&号車抽選
10:40	フリーフィンク
11:00	Ex 予選TT & Fr 公式練習
11:50	Ex 決勝 15周 & Fr 決勝ヒート1~3
13:00	表彰式

• 公式練習

受付時に抽選したカートで、公式練習を走ります。

公式練習後に決勝で使用するカートの抽選を行います。

公式練習は、6分間の走行になります。全周タイム計測は行いますが、グリッド決めのTTではありません。

• 決勝ヒート1（5周）

決勝ヒート1は、公式練習後に抽選したカートの号車順のグリッドになります。

スタンディングスタート（グリッド上に停止し、フラッグを振ってスタート）

となります。決勝ヒートは1~3全て同じマシンで走って頂きます。

例) 1号車→1番グリッド 2号車→2番グリッド 3号車→3番グリッド

• 決勝ヒート2 (5周)

決勝ヒート1の着順の逆グリッドでスタートとなります。

例) 最下位→1番グリッドスタート 1位→最後尾スタート

• 決勝ヒート3 (5周)

決勝ヒート1、2の着順にポイントを付与(例: 1位→1ポイント、2位→2ポイント、3位→3ポイント)し、そのポイントの合計が多い人が上位グリッドでスタートします。同ポイントの場合、ヒート1のポイントが、多い人が上位とします。

例) Aさん: 1位3位→4ポイント、Bさん: 2位1位6ポイント

Cさん: 3位2位→5ポイント

Bさん→1番グリッド、Cさん→2番グリッド、Aさん→3番グリッド

• 総合結果

順位ごとに付与したポイントの1番少ない人が総合優勝とします。

ポイントの付与方法は、決勝ヒート3で説明したとおりです。

同ポイントの場合は、ヒート1のポイントが少ない人が上位とします。

例) Aさん: 1位3位3位→7ポイント、Bさん: 2位1位2位→5ポイント

Cさん: 3位2位1位→6ポイント

優勝: Bさん、2位: Cさん、3位: Aさん

6. ペナルティ

接触等は、あまり厳しくペナルティは取りませんが、アクシデントであっても必ず接触した相手に一言謝ってください。(当てた側も当てられた側も必ず)

その他、危険な行為についてはゼッケン番号と警告旗(白黒旗)を出します。

出されたドライバーは、プッシング、ブロック、危険な進路変更等をしているので気をつけてください。

それでも危険な行為を続ける場合はペナルティとなります。

その他危険行為マナー違反などもオフィシャル判断でペナルティになる場合があります。ペナルティについての抗議は受け付けません。

7. 失格について

失格は下記の反則行為に科せられます

- 主催者・オフィシャル・他のドライバーの名誉を傷つける様な言動をした場合

- ・オフィシャルの指示やレギュレーションに従わない場合

8, コース上のトラブルについて

- ・自力でコース復帰できない場合は、スタッフ判断により復帰補助を行います。
- ・マシントラブル時以外はコース上でカートから降りないでください。
- ・マシントラブルの際は必ず頭上に手で「×」を合図してください。

9, レースの中断について

コースの破損、計測器のトラブル、多重クラッシュ、天候などの理由でレースを中断する必要があるとスタッフが判断した場合、レッドフラッグによりレースを中断します。

この場合走行中のドライバーは、公式練習・TT中はピットに、決勝中はホームストレート上に停止してください。

イベント進行上不備があると判断した場合は、その都度規則を変更する場合があります。

その他疑義事案につきましては、主催者判断といたします。

ペナルティ等の裁定に関する抗議は一切受け付けません。